

2020年冬ダイヤ期間の追加販売を開始！

- ・ 販売開始路線：国内線の全路線および国際線の一部路線
- ・ 対象搭乗期間：国内線 2021年2月1日(月)～3月27日(土)
- ・ 国際線 2020年12月24日(木)～2021年3月27日(土)
- ・ 販売開始日時：2020年10月26日(月)16:00

Peach Aviation 株式会社(以下:Peach)は、本日10月26日より2020年冬ダイヤ期間における国内線全28路線および国際線の3路線の追加販売を開始いたします。

国内線は、12月24日にPeach初の中部国際空港発着路線として就航する、名古屋(中部)ー札幌(新千歳)／仙台線を含む28路線の2021年2月1日～3月27日の航空券を販売します。

また、国際線は10月25日より約7ヵ月ぶりに運航を再開した大阪(関西)／東京(羽田)／東京(成田)ー台北(桃園)線3路線の12月24日～3月27日の航空券の販売を開始します。

販売開始となる路線は下表のとおりです。航空券は、Peach ウェブサイト(www.flypeach.com)およびコンタクトセンターにてお買い求めいただけます。

Peach は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け一部路線の減便、運休を実施しておりましたが、6月19日に国内線全路線の運航を再開、10月25日に国際線の一部路線の運航を再開しました。今後も感染対策を徹底しながら、「空から、新しいかけ橋を。」をテーマに各地をつなぎ、安心、安全な空の旅をご提供してまいります。

■国内線 販売対象路線 28路線

(2021年2月1日～2021年3月27日)		運賃「シンプルピーチ」	販売開始日時
大阪(関西)	札幌(新千歳)	4,990～33,990円	10月26日 16:00
	釧路	5,490～31,790円	
	仙台	4,790～24,990円	
	新潟	4,390～23,290円	
	成田	3,590～18,390円	
	福岡	3,990～20,390円	
	長崎	3,890～21,190円	
	宮崎	4,490～21,190円	
	鹿児島	4,490～21,190円	
	奄美	4,790～32,990円	
	沖縄(那覇)	4,990～33,990円	
	石垣	6,890～40,290円	
東京(成田)	札幌(新千歳)	4,590～31,190円	10月26日 16:00
	釧路	5,290～31,690円	
	福岡	4,890～33,590円	
	長崎	5,690～33,590円	
	宮崎	4,990～34,590円	

東京(成田)	鹿児島	5,690~41,790円	10月26日 16:00
	奄美	5,990~39,290円	
	沖縄(那覇)	5,690~36,290円	
	石垣	7,590~49,990円	
名古屋(中部)	札幌(新千歳)	4,690~35,490円	
	仙台	4,990~25,390円	
札幌(新千歳)	仙台	4,390~24,990円	
	福岡	5,390~33,990円	
	沖縄(那覇)	7,990~51,990円	
沖縄(那覇)	仙台	6,490~44,990円	
	福岡	4,090~23,490円	

■国際線 販売対象路線 3路線

大阪(関西)ー台北(桃園)線

便名	大阪(関西)発	台北(桃園)着	運航
MM27	17:40	20:00	金土日

便名	台北(桃園)発	大阪(関西)着	運航
MM22	9:35	13:05	月土日

東京(羽田)ー台北(桃園)線

便名	東京(羽田)発	台北(桃園)着	運航
MM859	5:55	8:55	月土日

便名	台北(桃園)発	東京(羽田)着	運航
MM860	20:50	00:45(+1)	金土日

東京(成田)ー台北(桃園)線

便名	東京(成田)発	台北(桃園)着	運航
MM627	20:45	00:10(+1)	月木土

便名	台北(桃園)発	東京(成田)着	運航
MM620	2:10	6:15	火金日

<特記事項>

- ・ 上記国内線運賃は1席あたりのシンプルピーチ片道運賃(消費税込み)です。
- ・ 支払手数料、空港使用料等が別途必要となります。
- ・ 手荷物のお預け、座席指定には別途料金がかかります。
- ・ コンタクトセンター、空港カウンターにてご購入の場合、別途予約手数料がかかります。
- ・ 運賃額は空席状況によって変動し、ご購入時点で有効な金額が適用されます。
- ・ 運賃額・ご利用条件は予告なく変更および追加設定する場合がございます。
- ・ 運航スケジュールは関係当局の認可を前提としております。

Peach について(www.flypeach.com)

Peach は、2012年3月に関西空港を拠点として運航を開始しました。現在、関西空港に加え、新千歳、仙台、成田、福岡、那覇空港を拠点空港とし、32機の機材で、国内線26路線、国際線17路線に就航しています。12月24日より中部国際空港から札幌(新千歳)／仙台ー名古屋(中部)線の運航を開始し、新たに中部国際空港を拠点空港とします。10月25日からは大阪(関西)／東京(成田)／東京(羽田)ー台北(桃園)の国際線の運航を再開し「アジアのリーディング LCC」を目指すとともに、首都圏および関西を中心に各地からの路線網を拡大しています。なお、成田空港では10月25日より乗り入れターミナルを第3ターミナルから第1ターミナルに移転し、国内線は第1ターミナル(南)1階、国際線は4階(北Bカウンター)にて出発手続きを行います。関西空港では国内線は全便第2ターミナル、国際線では出発が第2ターミナル、到着が第1ターミナルとなります。